

# 平成29年度 鳥取県立博物館 協賛企業募集!

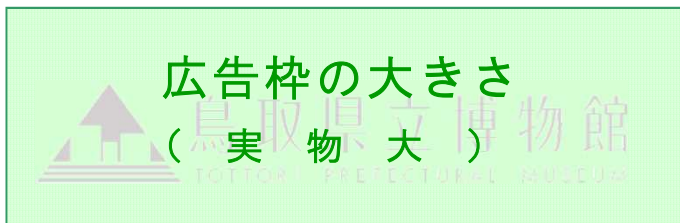
メリット

- ①博物館の展覧会に協賛することによる、企業のイメージアップ
- ②県内の学校、主な文化施設、観光施設などへ配布することによる企業PR

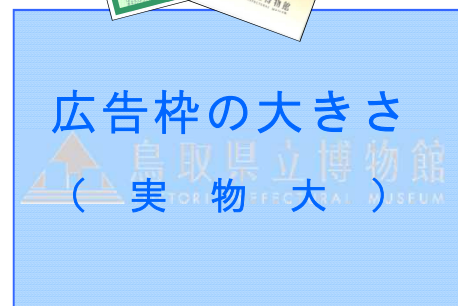
## ①協賛金に応じた広告メニュー

	企画展 チラシ	企画展 「つばさの博覧会」 チラシ	企画展 「つばさの博覧会」 ポスター	企画展 「池田光政展」 チラシ	企画展 「池田光政展」 ポスター	企画展 「モダンアートを検証する。」 チラシ	企画展 「モダンアートを検証する。」 ポスター	企画展 「富士フィルム・フォトコレクション」		企画展 「バーナード・リーチ展」	
								チラシ	ポスター	チラシ	ポスター
	年4回 合計37万枚 配布されます	年1回 3万部 配布されます (1年間保存用) [H29.3発行]	年2回 計2万部 配布されます (半年間保存用) [H29.9.H30.3発行]	チラシ・ポスターともに、各企画展開催前に配布されます。							
	広告掲載	広告掲載	協賛表示	協賛表示	協賛表示	協賛表示	協賛表示	協賛表示	協賛表示	協賛表示	協賛表示
Aコース (3者)	20万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Bコース (2者)	15万円		○	○	○	○	○	○	○	○	○
Cコース (3者)	10万円				○	○	○	○	○	○	○
Dコース (3者)	4万円				○						
Eコース (3者)	4万円					○					
Fコース (3者)	4万円						○				
Gコース (3者)	2万円							○			
Hコース (3者)	1万円									○	

※企画展チラシへの広告掲載は、「バーナード・リーチ展」を除きます。



<博物館ニュースレター>



## ②広告枠等の規格

<企画展チラシ (見本) >

広告掲載、協賛表示の刊行物等		広告枠の位置及び規格等	
企画展チラシ	A4両面カラー	[広告掲載] 裏面下部に広告掲載 (縦4cm×横6cm ※この大きさの範囲内で調整します。) 余白を使わせていただくことを御了承願います。	カラー
展覧会のご案内	6面(縦210mm×横100mm/面)ジャバラパンフレット	[協賛表示] 下部に企業名(ロゴ含む)の表示 最終裏面に広告掲載(縦3cm×横9cm)	
鳥取県立博物館ニュース	A4・12ページ全面カラーパンフレット	表紙以外のページに広告掲載(縦2.5cm×横7cm)	
企画展ポスター	B2カラー	下部に企業名(ロゴ含む)の表示	

※広告枠の配列・文字の配列・字のポイント等は、博物館にお任せ願います。

## ③募集期間 平成29年1月18日(水)まで

問い合わせ先



〒680-0011 鳥取市東町二丁目1-2-4 番地  
総務課 総務担当まで  
TEL 0857-26-8042 FAX 0857-26-8041  
E-mail nakubutsukan@pref.tottori.jp

## ④刊行物の主な配架先

- ・県内の小中学校、高等学校、特別支援学校
- ・県立の教育機関、県内の市町村及び市町村教育委員会
- ・県内の県及び市町村立の図書館、公民館等
- ・鳥取県内外博物館、美術館及び資料館等
- ・県内の主要観光案内所及び旅行会社・宿泊施設等の主要施設
- ・県外東京本部・関西本部・名古屋代表部
- ・刊行物により、配付枚数や配付箇所が異なります。

## ⑤募集の内容等

- (1) 募集する者  
計23者
- (2) 契約期間  
契約締結日から平成30年3月31日まで
- (3) 募集の条件
  - ・協賛者は、博物館と鳥取県会計規則に基づく契約書を締結する必要があります。
  - ・広告原稿については、次の期限までに作成提出することとし、博物館の承認を受ける必要があります。  
(提出原稿は完全原稿とします。)  
提出期限…平成29年2月3日(金)
- (4) 広告の基準  
別添の「鳥取県広告事業実施要綱」及び「鳥取県立博物館広告事業取扱要領」に従うこと。

## ⑥募集の方法

- (1) 応募の方法  
平成29年1月18日(水)17時までに、別添の広告協賛申込書に、必要事項を御記入の上提出してください。(郵送可、必着)
- (2) 提出場所  
鳥取県立博物館(〒680-0011 鳥取市東町2丁目124番地)

## ⑦事業協賛していただける方の決定

- (1) 決定方法  
応募者が、博物館が定める基準に合致していることを確認した上選考します。  
応募者が、それぞれの募集者数を越える場合は、抽選により決定します。
- (2) 結果の発表  
応募者に対し、文書により通知します。  
また、決定した協賛者の名称及び所在について、博物館ホームページ等において公表します。

## ⑧協賛金の納付

博物館と協賛者は、申込みのあった協賛金の額を広告料として契約を締結します。  
協賛者は、平成29年4月以降に博物館が発行する納入通知書により広告料を納付してください。

## ⑨その他

- (1) 応募者は、この募集要項のほか、「鳥取県広告事業実施要綱」、「鳥取県立博物館広告事業取扱要領」を確認の上、応募してください。
- (2) 応募者は、協賛者の決定において、この募集要項等の内容について、不明又は錯誤を理由に異議を申し立てることはできません。
- (3) 協賛者には、展覧会の招待券を進呈します。

## 展覧会一覧

※現在の予定であり変更する可能性があります。

### 日本民藝館所蔵 生誕130年 バーナード・リーチ展

バーナード・リーチ(1887年~1979年)は、陶磁器を中心に版画や素描などを制作した20世紀英国の芸術家で、日本とも深い関わりをもっていたことで知られている。リーチ生誕130年の記念すべき年に開催する本展では、リーチの初期から晩年までの作品を中心に約200点を一堂に紹介する。

4月15日(土)~6月4日(日)  
一般600円 団体・前売400円

### つばさの博覧会

—巨大翼竜からペンギンまで—

地球の歴史の中で、空を飛ぶ能力を手に入れたのは、昆虫、翼竜類、鳥類、コウモリ類の4グループのみである。本展では、これらの動物群に見られる「つばさ」の特徴や骨格の構造等を紹介し、進化の中で獲得した「空を飛ぶための工夫」について解説する。

7月15日(土)~8月27日(日)  
一般700円 団体・前売500円

### 鳥取入府400年 池田光政展(仮称)

2017年は、江戸時代屈指の大名で姫路城主の池田光政が国替えにより因幡・伯耆に入府した年から400年にあたる。本展は、岡山県内の文化施設からの協力を得て、現在の鳥取の骨格を作ったともいうべき池田光政ゆかりの品をはじめ、江戸時代初頭の政治・文化を物語る歴史資料を展示する。

10月7日(土)~11月12日(日)  
一般800円 団体・前売600円

※「鳥取入府400年 池田光政展」実行委員会(仮称)が主催する展覧会です。

### 富士フィルム・フォトコレクション展

~日本の歴史を飾った写真家の「私の一枚」~

「富士フィルム・コレクション」は富士フィルム(株)の創立80周年を記念にして収集された優れた写真作品群であり、本展では、幕末に写真術が渡来してから現代に至るまでの日本の写真史を彩った写真家101名の代表的な作品「この一枚」を展示し、日本の写真史と写真家界の発展の歴史を紹介する。

11月23日(土)~12月24日(日)  
一般500円 団体・前売300円

※「富士フィルム・フォトコレクション展」実行委員会(仮称)が主催する展覧会です。

### モダンアートを検証する。

—福岡市美術館の  
近現代美術コレクション展(仮称)—

福岡市美術館は「古美術」と「近現代美術」という2つの分野を収集の柱に据えた美術館であり、開館から40年かけて形成されたコレクションは館に根ざした地域の美術、そして20~21世紀の国内外の美術の流れを展望できる国内有数の美術コレクションとして高く評価されている。本展は、同美術館が所蔵する約1万4千点の作品の中から国内外の著名作家の約75点の作品を紹介する。

H30年2月3日(土)~3月18日(日)  
一般800円 団体・前売600円